



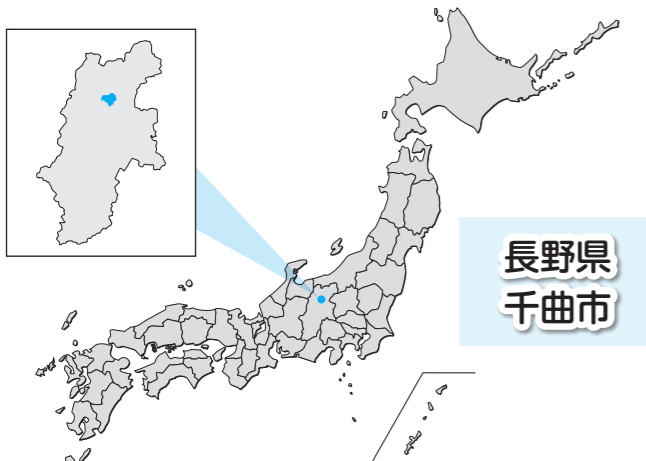
本町 中村 倅輔 さん

私のふるさは、長野県千曲市です。県北部の長野地域に位置しており、西は冠着山、東は鏡台山などの山々に囲まれ、千曲川が流れています。気候は須賀川市と非常に似ているため、四季折々に表情を変える景観が楽しめます。

私のお気に入りスポット「戸倉上山田温泉」は、温泉療法医が勤める「名湯百選」にも選ばれており、疲れた体をいつも癒してくれます。ほかにも「姨捨の棚田」の田園風景や「一目10万本」と言われる「日本一のおんずの里」など、豊かな自然と歴史が残っています。

市の北部には、上信越自動車道と長野自動車道を結ぶ「更埴ジャンクション」があり、首都圏や北陸地方、名古屋方面へのアクセスもしやすい地域です。そのため、交通の要という利点を生かして、多くの産業が発展しています。

昨年10月に須賀川市に移住してきたばかりですが、市内のおいしい食べ物や地域の皆さんの温かさに触れ、須賀川の魅力を日々肌で感じています。進学や仕事などで、長野→静岡→オーストラリア→東京→沖縄→福島と渡り歩いてきた自身の経験を生かし、少しでも地域に貢献できるように、多岐にわたって挑戦していきたいと思っています。



長野県
千曲市



サークルとわたし



女声合唱団すかがわ

代表者 関 千穂
 会員 21人
 発足年月 昭和44年11月
 連絡先 ☎090(5831)8909
 活動日 毎週火・金曜日
 活動場所 文化センター

かつては小学校のPTA活動として、全国的におかあさんコーラスがありました。市内では、昭和44年におかあさんコーラスのメンバーが集まり、女声合唱団すかがわを結成しました。

菅野正美先生に指導いただくようになって30年となり、全日本おかあさんコーラス全国大会出場6回、大会最高賞のひまわり賞を2回受賞しています。また、6月のおかあさんコーラス東北支部大会や、10月の県おかあさん合唱祭、11月の市民音楽祭、12月のクリスマスコンサート(病院慰問)など各行事に参加しています。

現在、91歳を筆頭に21人の団員が集い、声を合わせる喜びをかみ締めながら、練習に励んでいます。目標があることで充実の日々を過ごすことができ、人生100年時代を健やかに過ごせると、団員一同張り切っています。

興味のある人は、ぜひ私たちの歌声を聞きに来てください。



tette 情報

tetteでは、新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、講座などを行っています。参加する際は、感染防止にご協力をお願いします。なお、感染状況によっては、中止または延期になる可能性があります。詳しくは、tetteホームページでご確認ください。



tetteスクールなど

市民交流センター ☎(73)4407

季節イベントワークショップ「小正月のだんごさし」
 1月15日(土) ●午前10時～11時 ●午前11時～正午
 ※事前申込

tetteスクールファミリー

「おやこでつくるアイシングクッキー」
 2月6日(日) 午前10時～11時30分 ※事前申込



tette動画を配信中

生活に役立つ情報をはじめ、家族で楽しめる工作や体操などの動画をtette公式Instagramで配信しています。ぜひご覧ください。



おいしい料理で鬼退治!
 (1月下旬配信予定)

こどもセンターだより

こどもセンター ☎(76)6687

子育て支援講座「こどもが絵本を好きになる講座」

1月20日(木) 午前10時～11時
 ※事前申込(先着5組)

子育て相談会

1月27日(木) 午前10時30分～11時30分
 ※事前申込(先着2組)

親子イベント

「節分グッズをつくろう」
 1月28日(金)～30日(日)に制作セットを配布
 ※事前申込(先着15組)



図書館だより

中央図書館 ☎(75)3309

おひざにだっこのおはなし広場(おはなしの会ラ・ボム)

1月19日(水) 午前11時 ※自由参加(定員30人)

こども読み聞かせ会(読み聞かせの会ポケット)

1月22日(土) 午後2時 ※自由参加(定員20人)



文化財を守るための消火訓練

ふるさとの遺産

須賀川アルバム No.329
 -昭和の記録写真から-

文化財の防災訓練
 (昭和50年代)

写真は、煙が立ち上り、消火活動の緊迫した様子にも見えますが、岩瀬牧場にある市指定文化財の玉蜀黍貯蔵所(前田川字草池)での消火訓練を写したものです。
 日本の文化財は、茅葺き屋根や木・紙などの燃えやすい材料で造られているものが多く、火災が起きると大きな被害になる危険性があります。
 昭和24年1月26日に法隆寺(奈良県)で出火し、国宝の壁の大半が焼損したことは、世界中に大きな衝撃を与えました。これを受けて、国内で「先人たちが残した文化財を火災から守ろう」という声があがり、昭和30年に、法隆寺で火災の起きた日を「文化財防火デー」と定め、全国各地で文化財の防火設備の点検や消防演習が行われるようになりました。

博物館
 ☎(75)3239

事前申込や有料のイベントもありますので、詳しくはtetteにお問い合わせください。